



熊谷市 記者クラブ取材情報

令和元年11月26日発表
担当課:熊谷図書館

タイトル

～作家・森村誠一が選ぶ～第8回くまがや「写真俳句」コンテスト
特選・入選作品の展示及び表彰式

- 1. 展示期間** 令和元年12月7日(土)～12月15日(日)
9時～17時(最終日は14時まで、月曜日は休館日)
表彰式 令和元年12月15日(日) 14時～
- 2. 展示場所** 熊谷市立文化センター1F・市民ギャラリー(熊谷市桜木町2-33-2)
表彰式会場 熊谷市立文化センター4階第一講座室
- 3. 事業概要**

(内容)～作家・森村誠一が選ぶ～第8回くまがや「写真俳句」コンテストとして作品を募集したところ、北は青森から南は福岡まで、下は6歳から上は88歳まで、822名(ジュニアの部649名 一般の部173名)から総数1,368句が投句されました。この中から森村誠一氏の選考を経て、一般の部:特選4点・入選11点、ジュニアの部:特選1点・入選9点が選ばれました。また、入賞作品の中から熊谷にちなんだ作品4点が熊谷賞に選ばれました。これらの入賞作品について展示と表彰式を行います。
入賞作品は、12月1日(日)から市ホームページ「WEBくまがや写真俳句館」で発表します。
(経過)平成24年度から事業を実施し、今年で8回目の開催です。
- 4. 特徴やPRポイント**

(1)くまがや「写真俳句」コンテストを通じて、「文学のまち」としての熊谷市を全国に発信しています。「写真俳句」の提唱者でもある熊谷市出身の作家・森村誠一氏が選者を務めるほか、賛助作品の提供や特選作品への森村評をしていただくなど、同氏から全面的に御協力をいただいています。
(2)昨年からは一般の部とジュニアの部に部門分けをしました。一般の部では質の高い作品が多くみられました。1人10点の上限まで応募する方も多く力作がそろいました。ジュニアの部では学校の夏休みの課題として取り上げていただいた学校も多く、花火やかき氷、暑さ日本一からラグビーワールドカップをテーマにした作品など多数寄せられました。
(3)今回から、応募に電子申請を取り入れました。これによりパソコンやスマートフォンからQRコードを読み込んで応募フォームのように投句できるようになり、利便性が向上しています。
- 5. その他**

主催:熊谷市・熊谷市教育委員会

※資料の有無(有・**無**)

担当者 西村陽子・松浦直美・油橋將行

連絡先 048-525-4551(休館日:048-598-4885)